



Check Point
SOFTWARE TECHNOLOGIES LTD.

2009年11月25日

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社

【報道資料】

チェック・ポイント、5万を超えるアプリケーションおよび Web 2.0 ウィジェットに対する セキュリティ制御機能を追加

FaceTime Communications 社のアプリケーション・データベース買収を完了

ゲートウェイからエンドポイントまでの包括的セキュリティを提供するチェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表:代表取締役社長 杉山隆弘)は本日、5万を超える Web 2.0 ウィジェットおよび 4,500 を超えるインターネット・アプリケーションに対するセキュリティ制御機能を追加予定であると発表しました。この機能の追加は、FaceTime Communications 社が開発した業界で最も包括的なアプリケーション分類とシグネチャ・データベースの買収によって実現可能となりました。

チェック・ポイントは、従来の製品技術と今回買収したデータベース技術との統合により、アプリケーションの使用状況に対する詳細な制御機能を新たに開発予定です。この機能により、セキュリティ管理者は特定のインターネット・アプリケーションの使用に伴う脅威の侵入を防止することが可能となります。新たなセキュリティ制御機能は、すべてのゲートウェイに対応した Software Blade として提供される予定です。

チェック・ポイントの会長兼 CEO のギル・シュエッド(Gil Shwed)は、「今回の買収をご報告できることを嬉しく思います。さらに高度なインターネット・セキュリティ技術の開発が可能となり、チェック・ポイントのセキュリティ市場における主導的地位がより確かなものとなるでしょう。チェック・ポイントはこれまで進化を続けるインターネットとその利用環境に対して、企業における安全なネットワーク接続のためのさまざまなソリューションを提供してきました。この度、詳細なアプリケーション制御機能がここに加わることで、Web 2.0 技術をさらに安全に利用することが可能となります」と述べています。

IDC のセキュリティ製品リサーチ・ディレクターのチャールズ・コロジー(Charles Kolodgy)氏は、「FaceTime 社のアプリケーション・データベースを買収したことで、チェック・ポイントは Web 2.0 アプリケーションなどのネットワーク・トラフィックの監視や、制御、分散を実現するソリューションの開発が可能となりました。この買収により、業界におけるチェック・ポイントのポジションが強化されるだけでなく、単なるセキュリティの提供に留まらない、さらに進化を遂げたファイアウォールが実現することでしょう」と述べています。

「チェック・ポイントは今後も革新的なインターネット・ファイアウォールを開発してまいります。業界最大規模のアプリケーション分類データベースの導入は、Software Blade アーキテクチャの発展における必然の過程であり、チェック・ポイントのアーキテクチャおよびソリューションの優れた性能を証明するものです」とシュ

エドは述べています。

価格と出荷時期

このセキュリティ制御機能は新たな Software Blade として提供されます。価格および出荷時期については、2010 年初めに発表予定です。

Check Point Software Technologies Ltd.について

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ・リミテッド(www.checkpoint.com)は、インターネット・セキュリティにおけるトップ企業として、特にネットワーク、データ、およびエンドポイントのトータル・セキュリティを単一の統合管理フレームワークで提供できる唯一のベンダーとして広く認められています。チェック・ポイントは、セキュリティの複雑さと総所有コスト(TCO)を低減しつつ、あらゆるタイプの脅威からお客様のネットワーク環境を確実に保護するための妥協のないセキュリティ機能を実現しています。チェック・ポイントは、FireWall-1 と特許技術のステートフル・インスペクションを開発した業界のパイオニアです。2009 年には、新たな革新的セキュリティ技術として Software Blade アーキテクチャを開発しました。Software Blade アーキテクチャは、導入先にあわせカスタマイズすることで、あらゆる組織、あらゆる環境のセキュリティ・ニーズにも的確でダイナミックに対応できる、安全かつ柔軟でシンプルなソリューションの構築を可能にします。チェック・ポイントは、Fortune 100 社の全社を含む、何万ものあらゆる規模の企業や組織を顧客としています。数々の受賞歴のあるチェック・ポイントの ZoneAlarm ソリューションは、世界中で何百万にも及ぶお客様の PC をハッカー、スパイウェア、および情報窃盗から未然に保護しています。

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズの全額出資日本法人、チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社は、1997年10月1日設立、東京都新宿区に拠点を置き、約33名の従業員を擁しています。

#####

©2003-2009 Check Point Software Technologies Ltd. All rights reserved.

Check Point, AlertAdvisor, Application Intelligence, Check Point Endpoint Security, Check Point Endpoint Security On Demand, Check Point Express, Check Point Express CI, Check Point のロゴ, ClusterXL, Confidence Indexing, ConnectControl, Connectra, Connectra Accelerator Card, Cooperative Enforcement, Cooperative Security Alliance, CoreXL, CoSa, DefenseNet, Dynamic Shielding Architecture, Eventia, Eventia Analyzer, Eventia Reporter, Eventia Suite, FireWall-1, FireWall-1 GX, FireWall-1 SecureServer, FloodGate-1, Hacker ID, Hybrid Detection Engine, IMsecure, INSPECT, INSPECT XL, Integrity, Integrity Clientless Security, Integrity SecureClient, InterSpect, IPS-1, IQ Engine, MailSafe, NG, NGX, Open Security Extension, OPSEC, OSFirewall, Pointsec, Pointsec Mobile, Pointsec PC, Pointsec Protector, Policy Lifecycle Management, Power-1, Provider-1, PureAdvantage, PURE Security, puresecurity の logo, Safe@Home, Safe@Office, SecureClient, SecureClient Mobile, SecureKnowledge, SecurePlatform, SecurePlatform Pro, SecuRemote, SecureServer, SecureUpdate, SecureXL, SecureXL Turbocard, Security Management Portal, Sentivist, SiteManager-1, Smart-1, SmartCenter, SmartCenter Express, SmartCenter Power, SmartCenter Pro, SmartCenter UTM, SmartConsole, SmartDashboard, SmartDefense, SmartDefense Advisor, Smarter Security, SmartLSM, SmartMap, SmartPortal, SmartUpdate, SmartView, SmartView Monitor, SmartView Reporter, SmartView Status, SmartViewTracker, SMP, SMP On-Demand, SofaWare, SSL Network Extender, Stateful Clustering, totalsecurity のロゴ, TrueVector, Turbocard, UAM, UserAuthority, User-to-Address Mapping, UTM-1, UTM-1 Edge, UTM-1 Edge Industrial, VPN-1, VPN-1 Accelerator Card, VPN-1 Edge, VPN-1 Express, VPN-1 Express CI, VPN-1 Power, VPN-1 Power Multi-core, VPN-1 Power VSX, VPN-1 Pro, VPN-1 SecureClient, VPN-1 SecuRemote, VPN-1 SecureServer, VPN-1 UTM, VPN-1 VSX, Web Intelligence, ZoneAlarm, ZoneAlarm Anti-Spyware, ZoneAlarm Antivirus, ZoneAlarm Internet Security Suite, ZoneAlarm Pro, ZoneAlarm Secure Wireless Router, Zone Labs, Zone Labs のロゴは、Check Point Software Technologies Ltd. あるいはその関連会社の商標または登録商標です。ZoneAlarm is a Check Point Software Technologies, Inc. Company. その他の企業、製品名は各企業が所有する商標または登録商標です。本書に記載された製品は米国の特許 No.5,606,668、5,835,726、5,987,611、6,496,935、6,873,988、6,850,943、および 7,165,076 により保護されています。その他の米国における特許や他の国における特許で保護されているか、出願中の可能性があります。

《本件に関するお問い合わせ先》

チェック・ポイント・ソフトウェア・テクノロジーズ株式会社
担当 マーケティング担当 佐藤
Tel: 03-5367-2500 / Fax: 03-5367-2501
Email: marketing_jp@checkpoint.com

広報代行 株式会社プラップジャパン
担当 落合
Tel: 03-4570-3191/ Fax: 03-4570-3189